

第8回全国書写書道伝統文化大会
令和元年度全国年賀はがきコンクール

【大 賞】

千葉県・船橋市立二宮小学校3年
高木 京一郎

がんばったよ!!!

ぼくは、年長から「えんぴつ教室」に通い始めて、初めはあまり字が上手く書けず、ちょっとイヤだな～あとと思った事が有りました。しかし、康代先生と文恵先生がていねいで・上手に優しく教えてくれたので前は上手じゃなかったけど、少し自信がついて来ました。

そしてぼくは、一年生になった時には、年長より上手くなって来ました。ぼくは、一年生も二年生も「金賞」で、なぜか三年生になったら知らないうちに、めっちゃ上手くなってました。

ぼくは、三年生になって康代先生と文恵先生に「すごく!!のびてきたね!!!」と言われ、うれしくて、もっと字が上手く書きたいな～あとと思いました。そして、宿題もがんばってやって字をていねい書いていたら、年賀状コンクールの時期に入って、康代先生のスイッチが入り、とてもきびしいと皆も言っていました。

今回は、作品に初めてカタカナが入ることになり「先生達が大変だよ!!」と言って、ぼくはちょっと、びびって来ました。でもやるっ!!!って決めたからだから、ぼくもがんばって取り組みました。

一回のお教室で集中して三枚書きました。しかし、上手いかず、やっぱり先生もきびしかったです。でもくじけずに、がんばってやったので、ぼくはなっとく出来る作品が出来て終える事が出来ました。

そして、ある日、康代先生から急に電話が有りビックリして、出てみると…「京一郎君が大賞に選ばれました!!!」と大声であせって電話をかけてきてくれました。」

それを聞いてママもビックリして「え～～～え!!!本当ですか!?ありがとうございます。」と、こうふんして、ぼくとパパに電話を代わってくれました。ぼくも「え～～～え!!!!!!マジかよ～お!!」と大声でさげんでしまいました。

いつも、ていねいに教えてくれる康代先生・文恵先生ありがとうございました。これからも、よろしくおねがいします。

そして、いつも送りむかえをしておうえんしてくれるパパ・ママありがとうございました。これからも、よろしくね!!!!!!!!!!!!!!

これからも、いっしょうけんめいがんばって、ていねいにやっていきたいと思えます。

次回は、大賞より上を目指して、さらにがんばっていきたいと思えます。